

STEP UP

福山市立千年小学校
第5学年 学年通信第4号
2021年(令和3年)6月11日

♪ みんなの日記 ♪

子ども達は1週間に1回、いろいろなテーマで日記を書いています。そのときの出来事や気持ちを詳しく書くことで見開き1ページを目指して頑張っているところです。子ども達の思いが伝わってくるので私も読んでいて楽しくなります。

日々、子ども達が生きている日記を一部紹介したいと思います。



「朝の出来事」

今日あいさつをした方に「元気がいいね。がんばって。」と言われました。だから、今度は明るくあいさつすることを気をつけたいと思います。だれかにあいさつをすることで自分も相手もうれしくなることが分かりました。これからはあいさつじゃなくてもえしゃくだけでもいいから元気な顔であいさつをしたいと思います。

あいさつの気持ちのよさを感じ、これからの生活に生かそうと考えていることがすてきですね。あいさつはコミュニケーションの第一歩です。自分のためにも相手のためにも気持ちのよいあいさつを大切にしたいですね。

「鉄ぼうでがんばったこと」

前回りでがんばったことは、静かにおることです。なぜ、がんばったかという「ドン」とおりてしまったら格好悪いと思ったからです。「後ろ飛びおり」でがんばったことは・・・。「こうもり」でがんばったことは・・・。鉄ぼうはあまり得意じゃないけれど、頑張ろうまくなりたいです。

体育では鉄棒に取り組みました。自分で技を3つ選び、練習したりコツを調べてまとめたりしました。友達同士でアドバイスを伝えあったり、できなかった技ができるようになったときは一緒に喜んだりするなど、温かい雰囲気頑張ることができました。

防災散歩に行きました!

防災

総合的な学習の時間では、自然災害をテーマに課題を設定し、グループごとに学習を進めています。土砂災害について調べているグループから「千年小学校の周りでは、どのようなところが危険なのか、どのように土砂災害を防いでいるのかについて実際に歩いて調べたい。」という声があったため、みんなで防災散歩に行くことになりました。実際に歩いて自分の目で確かめることでいろいろな気づきがありました。それぞれの気づきを今後の学習にも生かしていきたいと思います。

行く途中に看板がたくさんあったので、地域ごとに助け合っていることが分かりました。



石や鉄の網で土砂を防いでいる。



寄の宮がくずれたら町にも土砂が届きそうだ。でも、木が多いから少しは防げるのではないだろうか。



千年の町には危険なところがあることが分かりました。次は土砂災害を防ぐためにできることを探したいです。

誰でも避難できるように、英語や韓国語でも説明が書いてあったので分かりやすい。

危険な場所があるのに、どうしてここに小学校を建てたのかを知りたい。